

令和3年度前学期実施分「授業改善のためのアンケート」集計結果

I 講義・演習科目

質問・回答 (特に記載がない場合は 5:強くそう思う, 4:そう思う, 3:どちらとも言えない, 2:そう思わない, 1:全くそう思わない) ◇受講した授業科目に関して、質問1～9は授業全体及び教員について、質問10～17は自分自身についての評価項目となります。	前学期前半科目					前学期後半科目					前学期科目					サマーセッション科目				
	専門		一般			専門		一般			専門		一般			専門		一般		
	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基	建築	総合	化学	総合	共基
Q1 授業は学習目標が達成できるよう適切に行われましたか。	—	4.5	—	4.3	4.3	—	—	—	4.3	4.3	4.2	4.4	—	4.2	4.2	—	4.8	—	4.8	4.8
Q2 授業はシラバスに沿って行われましたか。	—	4.4	—	4.4	4.4	—	—	—	4.4	4.4	4.2	4.4	—	4.3	4.3	—	4.8	—	4.4	4.4
Q3 授業はよく準備し、熱意を持って行われましたか。	—	4.4	—	4.2	4.2	—	—	—	4.3	4.3	4.1	4.3	—	4.2	4.2	—	4.8	—	4.6	4.6
Q4 授業は学生の反応や理解度を考慮しながら行われましたか。	—	4.4	—	3.9	3.9	—	—	—	4.0	4.0	3.9	4.2	—	3.9	3.9	—	5.0	—	5.0	5.0
Q5 授業は円滑に運ぶよう配慮していましたか。	—	4.3	—	4.2	4.2	—	—	—	4.2	4.2	4.0	4.3	—	4.1	4.1	—	5.0	—	4.4	4.4
Q6 話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	—	4.4	—	4.0	4.0	—	—	—	4.2	4.2	4.0	4.3	—	4.0	4.0	—	4.8	—	4.4	4.4
Q7 メディア講義で利用したシステムや講義動画・資料は、適切でしたか。	—	4.5	—	3.8	3.8	—	—	—	3.9	3.9	4.1	4.3	—	3.9	3.9	—	4.8	—	4.5	4.5
Q8 授業時間(オンタイム)外の学修(内容, 方法等)について、担当教員から具体的(シラバスに明記を含む)に示されましたか。	—	4.3	—	3.9	3.9	—	—	—	4.0	4.0	4.0	4.2	—	4.0	4.0	—	4.8	—	4.4	4.4
Q9 課題(レポート, 小テスト等)に対し、担当教員から学生へのフィードバック(評価や講評等の開示)はありましたか。	—	3.9	—	4.1	4.1	—	—	—	4.0	4.0	3.5	4.0	—	4.1	4.1	—	4.4	—	4.8	4.8
Q10 あなたにとって授業は全体として満足できるものでしたか。	—	4.3	—	3.9	3.9	—	—	—	4.1	4.1	4.0	4.2	—	4.0	4.0	—	4.8	—	4.6	4.6
Q11 あなたにとって学修した知識は今後役立つと思いますか。	—	4.5	—	4.4	4.4	—	—	—	4.4	4.4	4.3	4.3	—	4.1	4.1	—	4.8	—	4.5	4.5
Q12 あなたにとって授業の難易度は適切でしたか。	—	4.1	—	3.9	3.9	—	—	—	3.9	3.9	3.9	3.9	—	3.8	3.8	—	3.8	—	4.5	4.5
Q13 この授業科目を1週(回)受けるに当たり、授業時間(オンタイム)外で学修(予習, 復習, 課題等)にどのくらい取り組みましたか。 回答 5:3時間以上, 4:2～3時間, 3:1～2時間, 2:1時間未満, 1:取り組んでいない	—	2.9	—	3.1	3.1	—	—	—	2.9	2.9	2.9	3.0	—	3.1	3.1	—	2.8	—	2.6	2.6
Q14 現時点での授業への受講率は何のくらいですか。 回答 4:90%以上, 3:70～89%, 2:30～69%, 1:30%未満	—	3.8	—	3.8	3.8	—	—	—	3.8	3.8	3.8	3.8	—	3.7	3.7	—	4.0	—	3.9	3.9
Q15 この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか(複数回答可)。 回答 5:文献資料を閲覧・借った, 4:予習・復習をした, 3:レファレンスサービスを利用した, 2:相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)を利用した, 1:全く利用していない	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Q16 この授業科目に関し、授業時間(オンタイム)外に、担当教員に対し質問等を行いましたか。	—	2.6	—	2.4	2.4	—	—	—	2.4	2.4	2.2	2.7	—	2.2	2.2	—	2.8	—	2.3	2.3
Q17 この授業科目に関し、授業時間(オンタイム)外に、学生間で共に学修しましたか。	—	3.0	—	3.1	3.1	—	—	—	2.8	2.8	2.9	3.1	—	3.1	3.1	—	4.8	—	1.3	1.3

II 実験・実習科目

Q1 授業は学習目標が達成できるよう適切に行われましたか。	—	4.7	—	—	—	—	4.7	—	—	—	4.2	4.1	—	4.2	4.2	—	—	—	—	—
Q2 授業はシラバスに沿って行われましたか。	—	4.7	—	—	—	—	4.7	—	—	—	4.2	4.1	—	4.2	4.2	—	—	—	—	—
Q3 授業はよく準備し、熱意を持って行われましたか。	—	4.7	—	—	—	—	4.7	—	—	—	4.2	4.1	—	4.2	4.2	—	—	—	—	—
Q4 提出物(課題、レポートなど)の書き方やまとめ方の指導は適切でしたか。	—	5.0	—	—	—	—	5.0	—	—	—	4.0	4.1	—	4.2	4.2	—	—	—	—	—
Q5 授業は円滑に運ぶよう配慮していましたか。	—	4.7	—	—	—	—	4.7	—	—	—	4.1	4.0	—	4.2	4.2	—	—	—	—	—
Q6 話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	—	4.7	—	—	—	—	4.7	—	—	—	4.1	4.0	—	4.1	4.1	—	—	—	—	—
Q7 メディア講義で利用したシステムや講義動画・資料は、適切でしたか。	—	3.3	—	—	—	—	4.3	—	—	—	4.1	3.9	—	4.2	4.2	—	—	—	—	—
Q8 授業時間(オンタイム)外の学修(内容, 方法等)について、担当教員から具体的(シラバスに明記を含む)に示されましたか。	—	4.0	—	—	—	—	3.7	—	—	—	4.0	3.9	—	4.0	4.0	—	—	—	—	—
Q9 課題(レポート, 小テスト等)に対し、担当教員から学生へのフィードバック(評価や講評等の開示)はありましたか。	—	4.3	—	—	—	—	3.7	—	—	—	4.1	4.0	—	4.1	4.1	—	—	—	—	—
Q10 あなたにとって授業は全体として満足できるものでしたか。	—	4.7	—	—	—	—	4.7	—	—	—	4.1	4.0	—	4.0	4.0	—	—	—	—	—
Q11 あなたにとって学んだ技術や実技などは今後役立つと思いますか。	—	5.0	—	—	—	—	5.0	—	—	—	4.4	3.9	—	4.0	4.0	—	—	—	—	—
Q12 あなたにとって授業の難易度は適切でしたか。	—	4.0	—	—	—	—	3.7	—	—	—	3.7	3.5	—	3.8	3.8	—	—	—	—	—
Q13 この授業科目を1週(回)受けるに当たり、授業時間(オンタイム)外で学修(予習, 復習, 課題等)にどのくらい取り組みましたか。 回答 5:3時間以上, 4:2～3時間, 3:1～2時間, 2:1時間未満, 1:取り組んでいない	—	3.7	—	—	—	—	4.0	—	—	—	4.3	4.2	—	4.1	4.1	—	—	—	—	—
Q14 現時点での授業への受講率は何のくらいですか。 回答 4:90%以上, 3:70～89%, 2:30～69%, 1:30%未満	—	4.0	—	—	—	—	4.0	—	—	—	3.9	3.9	—	3.9	3.9	—	—	—	—	—
Q15 この授業科目を受けるに当たり、図書館をどのような目的で利用しましたか(複数回答可)。 回答 5:文献資料を閲覧・借った, 4:予習・復習をした, 3:レファレンスサービスを利用した, 2:相互利用(他学部・他大学からの取り寄せ)を利用した, 1:全く利用していない	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
Q16 この授業科目に関し、授業時間(オンタイム)外に、担当教員に対し質問等を行いましたか。	—	3.3	—	—	—	—	3.7	—	—	—	2.5	3.3	—	2.6	2.6	—	—	—	—	—
Q17 この授業科目に関し、授業時間(オンタイム)外に、学生間で共に学修しましたか。	—	4.7	—	—	—	—	4.7	—	—	—	3.5	3.9	—	3.7	3.7	—	—	—	—	—

\*1 表の数字は学生が評価した各選択肢の平均値。ただし、Q15(2か所/斜線表記部)については、質問の性格上(図書館の利用状況についてのため)、平均化の処理をしていません。

\*2 「I 講義・演習科目」と「II 実験・実習科目」では質問内容が一部異なります。

\*3 「—」の表記は、該当科目がないことを意味します。

\*4 各履修期及び授業区分において、延べ回答者数が5名未満の場合は、集計結果を公表していません。

## 令和3年度前学期実施分「授業改善のためのアンケート」集計結果の分析・コメント

### 1 建築・生活デザイン学科

令和3年度前学期の授業は、実験実習科目を中心に週3日は登校しての対面の学び、残りはオンラインでの学びというかたちで実施された。おおむね前年度と同様の結果を示しているが、今年度は登校（通学の必要）の時間が必要になったことから、昨年度に比して授業外での学修時間が減少していることがわかる。

一方で、登校での学びとなった実験実習科目では、学生間での学修が増加、つまりコミュニケーションを図る機会が増えており、対面での学びの有効性も見取れる。

しかしながら、教員への質問等は減少している状況も見られるため、対面とオンライン授業の双方のメリット・デメリットを再確認しつつ、今後の授業に活かしていく必要が認められる。また、学生へのフィードバックについても、より意を払っていく必要がある。

### 3 短大一般教育

#### 【講義・演習科目】

受講生は授業に関して概ね満足している傾向にあると見ることができる。

しかし、オンライン授業が主になっている状況で3点台後半のQ4及びQ7については、4点に到達するよう改善をする必要性がある。

学生自身について、学生の予習・復習の時間を増やすには教員側が一工夫することが必要である。オンラインでの授業では、学生間での授業時間外で学修をする機会はほとんどない状況である。しかし、オンライン上で授業時間外に学生同士あるいは教員と学生との質問や学修ができるプラットフォームを考えて行ければ改善に向かうと思われる。

#### 【実験・実習科目】

概ねが学生は満足していると見ることができる。ただし、対面での実験・実習においても授業時間外に学生同士あるいは教員と学生間での質問できるプラットフォームを考えて行ければ改善すると思われる。

### 2 ものづくり・サイエンス総合学科

Q1～Q12の評価項目について、学生からの評価は前年度同学期より上がっており、教員の授業改善に向けての取組は、一定の評価を得られている。

しかしながら、授業時間外での学修時間(Q13)については、特に講義科目ではまだ少ない傾向にある。あわせて、教員への質問(Q16)や学生間での学修(Q17)に関する評価については、まだ低い傾向にあるものの、対面授業下での改善に期待される。

これらの状況を改善するため、授業時間外での学修を学生に促すべく、特に講義科目においては適切な課題を設定するよう、担当教員間で働き掛けていく。